

# 平成29年度 学校版環境ISO

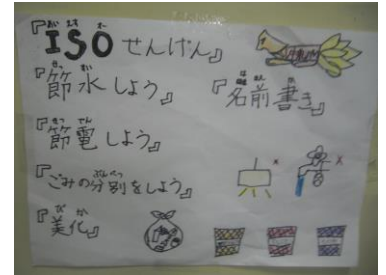
## 「植木小学校の取組の概要報告」

### 1 宣言

児童会では、以前から自分たちでできる「地球にやさしい活動」を意識し、本年度も環境委員会が中心となって意識付けと実践に取り組んでいる。

#### 〔宣言項目〕

- ① むだな電気を消します。
  - ・ 休み時間や教室に誰もいないときは、電気を消す。
- ② 水を大事にします。
  - ・ そうきんはバケツで洗い、歯磨きはコップを使う。
  - ・ 水の出しっぱなしはしない。
- ③ ゴミの分別をします。
  - ・ 毎週水曜日を「リサイクルデー」とし、アルミ缶、牛乳パック、新聞紙の回収を行う。(今年度は、2学期のリサイクルデーのイベント「地球を救え！環境パズル大作戦」を行ったときから、菓子箱・プリント等の紙類も集めることにした。)
  - ・ 日常の資源ごみの分別を行う。  
(ごみステーション・リサイクルハウスの整理と活用)
  - ・ 各教室にごみ箱を2つ設置し、「紙ごみ」と「紙リサイクル」にわける。紙リサイクルのかごは、委員会の時間に回収し、まとめてリサイクルハウスに運ぶ。
- ④ 身の回りを美しくします。
  - ・ 無言掃除の徹底。  
(掃除の合言葉「だいすきだ」)
- ⑤ 自分の物には名前を書きます。
  - ・ 物を大切に使う。 ・ 落とし物を減らす。



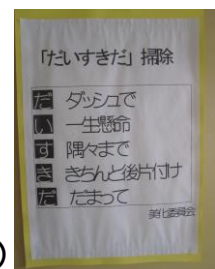
### 植木小学校 3つの宝

「う」つくしくまわりを、「え」がおであいさつを、「き」ちんとくつならべ

### 美しくまわりを

#### ○ 掃除の合言葉「だいすきだ」で、そうじをがんばろう！

- |   |          |                          |
|---|----------|--------------------------|
| だ | ダッシュで    | (速やかに掃除に取り掛かろう)          |
| い | 一生懸命     | (一生懸命掃除をがんばろう)           |
| す | すみずみまで   | (汚れているところを探してきれいにしよう)    |
| き | きちんと後片付け | (バケツの水かえ、そうきんの後始末を確認しよう) |
| だ | だまって     | (黙々と自分の仕事をがんばろう)         |



## [職員]

- O A機器、照明、空調機器のスイッチをこまめに消します。
- プリントは、必要に応じて、両面印刷（コピー）をします。
- 余分な印刷はしません。
- 余った印刷物は、裏面を利用します。
- ごみはきちんと分別して出します。
- 校内放送の使用を配慮します。
- 校舎・校庭等の美化作業・机上の整理整頓に努めます。



## 2 行動

### ① 環境委員会の活動

- 運動会での呼びかけ
  - ・ ポイ捨て禁止やゴミ持ち帰りについて、運動会会場で昼食前に協力を呼びかけた。
- リサイクルデーの取組
  - ・ 毎週水曜日、朝7：35～7：55まで、玄関前で、アルミ缶、牛乳パック、新聞紙、紙類の回収を行っている。児童は登校するときに各自リサイクル品を持参し、環境委員の児童が回収を行っている。その日の回収状況を給食時の放送で報告している。
  - ・ リサイクル回収の収益は、花作りの土、プランターや苗等の購入に充て、環境保全と環境美化の活動をつなげる意識をもたせている。また、今年度は、欲しい物の全校投票をし、1番多かったバドミントンラケットを購入した。



### ○ イベントの計画

- ・ 1学期…「赤白対抗リサイクル大会」  
2学期…「地球をすくえ！環境パズル大作戦」  
リサイクル品がたくさん集まるようにするためにはどうしたらよいかを話し合い、イベントを計画した。  
1学期は、学級を運動会の赤組と白組に分け、持ってきたら赤白それぞれの絵にシールをはっていった。  
2学期は、気軽に集めやすい紙類を新たに加え、持ってきたらシールをそれぞれ個人の台紙にはりつけ、それぞれパズルの完成を目指した。  
そして、全部はることができた児童の名前を掲示し、放送で発表した。



### ○ 児童集会での発表

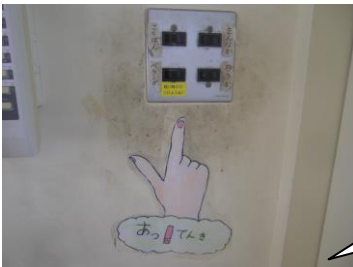
- かんたろうは、リサイクルデーに缶を持っていくのはいやだと思っている。そこへ、アルミカンマン、新聞紙マン、牛乳パックマンが登場して、リサイクルについて説明し、クイズを出す。  
リサイクルすることは、自分たちの環境によいこと、お金にかえて、必要な物も買えるということを知らせた。
- 劇の感想として、数名の児童が「自分は今までアルミ缶をあまり持ってきていなかったけど、劇を見て、今度から持ってこようと思う。」  
と言ってくれたのでよかった。

## ② 環境設備の充実

### ○ ゴミステーション、リサイクルハウスの整理と活用

新しいゴミステーションができました。

ゴミステーションは、分別しやすいように、いつもきれいに整理されています。



リサイクルの日に回収した物は、リサイクルハウスに保管し、業者の方に、回収に来ていただきます。

電気の消し忘れを防ぐために、スイッチのところに絵をはっています。



## ③ 職員の意識付け

### ○ 資源の節約

会議等の資料等の他、なるべく裏紙を活用し、紙の節約に努めている。

### ○ 環境美化

- 職員室のゴミ箱の横に紙リサイクルの箱を設置し、ゴミの分類を行っている。

2種類のごみ箱



裏紙活用のため、サイズごとに仕分けしてあります。



## 3 記録

### ① 電気使用量（4月～12月）

平成28年度 64014KWh

平成29年度 54672KWh

前年比 85.4%（目標97%）



置く場所が決まっています。

## ② 水道使用量（4月～12月）

平成28年度 3165m<sup>3</sup>

平成29年度 3739m<sup>3</sup>

前年比 118%（目標97%）

※ 平成29年は、5年生が敷地内で米を作っており、暑い日が続いたり、雨が少なかったりして稲の生育が悪かった時、断続的に水を補給していたため、使用量が多くなっている。また、蛇口がしまりにくいところもあったので、点検をした。

これらのことから、該当月以外の月で見ると、

平成28年度 2581m<sup>3</sup>

平成29年度 2104m<sup>3</sup>

前年比 81.5%（目標97%）

## ③ 紙使用量（4月～12月）

平成28年度 426000枚

平成29年度 379000枚

前年比 89.0%（目標97%）

## ④ 廃品回収総重量

平成28年度 2196.2kg

平成29年度 2570kg

前年度増 373.8kg増（目標20kg増）



## 4 見直し

- 電気、水道、紙の使用量の数値目標の設定は、その年によっていろいろなできごとがあったりするので、途中、見直しをし、増えている原因との調整が必要である。
- できごとのあった該当月以外の水道使用量、電気使用量、紙使用量と廃品回収総重量は、目標を達成することができた。（4月～12月分）

## 5 成果と課題

- 環境委員会によるリサイクルデーには、多くの児童がリサイクル品を少しずつ持参しており、リサイクル活動に自ら参加し、資源を大切にするという意識を高めるよい機会となっている。
- リサイクルデーについては、呼びかけ、赤白対抗、児童集会での劇により、リサイクル品回収量が増えている。今後、収益金で購入したバドミントンラケット等の紹介をすることによっても関心が増すと思われる。
- 各教室に「紙リサイクルのかご」を設置し、その他の燃えるごみと分けることで、今後も紙をごみにすることが減少すると思われ、紙のリサイクルも増えている。しかし、名刺より大きい紙はリサイクルということを意識していないこともあるので、継続して呼びかけていきたい。
- 電気、水道の使用量減少に向けて、環境委員会として具体的な方法を考えていきたい。
- 今後、学校での取組を家庭にも伝え、連携を図りながら推進していきたい。